

1 青木さんの学級では、一人一人が物語を書いて、発表し合うことにしました。青木さんは、次のように下書きしたあと、書き直しをしました。そして、書き直しをしたところをグループの人たちに説明しています。【グループでの青木さんの説明】の□の中に入る言葉として最もふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【下書きをした物語の一部】

転校生がやって来る日の朝、教室の中は落ち着かなかった。  
ガラガラという教室のドアが開く音がした。そこに学級全員の注目が集まった。先生に続いて、男の子が入ってきた。「今日からみんなといっしょに勉強することになった上田勇二さんです。」先生のしょうかいを全員が耳をすまして聞いていた。その中に首をかしげている女の子がいた。  
（物語が続く）

【下書きの書き直しをした物語の一部】

転校生がやって来る日の朝、広子は落ち着かなかった。  
ガラガラという教室のドアが開く音がした。広子は、身を乗り出して入り口をじっと見た。先生に続いて、男の子が入ってきた。「今日からみんなといっしょに勉強することになった上田勇二さんです。」先生のしょうかいを聞きながら広子は、首をかしげた。初めて会ったはずの勇二とどこかで会ったことがあるような気がした。  
（物語が続く）

【グループでの青木さんの説明】

下書きは、教室の全体の様子をながめながら、そこで起きている事実を中心に書きました。でも、その時の人物の様子がくわしく伝わらないのではないかと考えました。そこで、□の立場に寄りそって、細かな動きやその時に感じたことが具体的に分かるように書き直しました。

- 1 学級全員
- 2 先生
- 3 勇二
- 4 広子

(答え)

2

次は、マンガ家である手塚治虫が自分の子どもをふり返って話した内容の一部です。よく読んで、筆者が伝えたかったことをまとめたものとして、もっともふさわしいものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

ぼくが子供の頃から下手の横好きでマンガを描いていたことは、すでに何度もお話ししてきました。小学校のときに落書きみたいなマンガで紙芝居を描いて、学校へ持って行ったり、近所の子供を集めて見せて、説明していたのです。しかし、その前に描いたマンガはまず母に見せたのです。母は見てくれました。ほんとうにうれしかったものです。  
ところが三回目か、四回目から見えてくれなくなって、「ああ、わかった、わかった」で終わってしまったのです。これはほんとうにショックでした。そういう体験をぼくは持っているのです。自分にとって大事件である発見とか発明、あるいは創作を親に行ったらときに、親が通りいっぺんの生返事をしたり、無視したりせず、そこでちょっと励ましてやるとか、かわってやるのが、いかに力添えになるかということをぜひともお話ししておきたかったのです。

(手塚治虫『ぼくのマンガ人生』による)

(注) ※1「下手の横好き」…上手ではないのに、とても好きなこと。 ※2「創作」…自分の考えをもとにして作った作品のこと。

- 1 子供は、自分にとっての大事件について、親がどう思いかを考えて説明するものだ。
- 2 子供は、自分が創作したものなどを親よりもまず友達や周りの人に見せたがるものだ。
- 3 子供は、自分の意見や発明などに対する親の真剣なかかわりから力を得るものだ。
- 4 子供は、親の態度を見てから、協力したり言うことを聞いたたりしようとするものだ。

(答え)



## トップランナーの走るスピードは…

42.195kmをいかに速く走りぬけるかを競うマラソン。2011年7月現在、男子の世界記録は、2時間03分59秒で、ハイレ・ゲブレシラシエ選手（エチオピア）がもっている。女子の世界記録は、2時間15分25秒で、ポーラ・ラドクリフ選手（イギリス）がもっている。100mを何秒で走る計算になるかという点、男子が約17.6秒、女子が約19.3秒。この速さで走り続けるのだから、おどろきである。

【マラソンの世界記録上位5人】▼国際陸上競技連盟の資料を参考にした。(2011年7月現在)

(男子選手)

順位	記録	選手の名前	国籍・所属	場所	年
1	2時間03分59秒	ハイレ・ゲブレシラシエ	エチオピア	ベルリン	2008
2	2時間04分27秒	ダンカン・キベト	ケニア	ロッテルダム	2009
		ジェームズ・クワンバイ	ケニア	ロッテルダム	2009
4	2時間04分40秒	エマヌエル・ムタイ	ケニア	ロンドン	2011
5	2時間04分48秒	パトリック・マカウ	ケニア	ロッテルダム	2010

男子が2時間を  
きる日は、いつだ  
ろうか…

(女子選手)

順位	記録	選手の名前	国籍・所属	場所	年
1	2時間15分25秒	ポーラ・ラドクリフ	イギリス	ロンドン	2003
2	2時間18分47秒	キャサリン・ヌデレバ	ケニア	シカゴ	2001
3	2時間19分12秒	野口みずき	日本	ベルリン	2005
4	2時間19分19秒	イリーナ・ミキテンコ	ドイツ	ベルリン	2008
		メアリー・ケイタニー	ケニア	ロンドン	2011

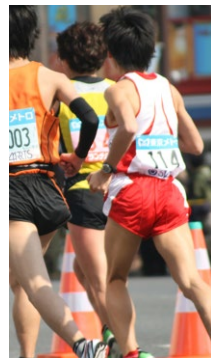


## 日本人選手の記録

(男子選手)

男子の日本記録をもつのは、高岡寿成選手。

2002年のシカゴマラソンで、2時間06分16秒の記録を出した。この記録は、世界第29位にあたる。(2011年7月現在)



(女子選手)

女子の世界記録を上位10人まで見ると、次の選手たちもその中に入る。

- ◆ 渋井陽子選手  
→ 2時間19分41秒【世界第8位】  
(2004年 ベルリン)
- ◆ 高橋尚子選手  
→ 2時間19分46秒【世界第9位】  
(2001年 ベルリン)

《大募集！読者からの質問》マラソンについての質問をどしどしお寄せください。くわしくは89ページを…



# マラソン

第1回



2012年7月、ロンドンオリンピックが開幕する。陸上競技の中で、最も長い距離を走るマラソン。身体的、精神的な限界にいたる選手たちの姿は、人々の心をひきつける。今回から3回にわたって、マラソンを特集し、その魅力などを紹介していく。

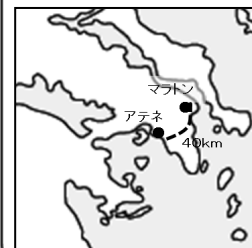
## 何km(キロメートル)走るの？

マラソンの距離は、なんと42.195km(豆知識コーナー)！世界共通である。男子も女子も同じ距離を走る。この距離で行われるマラソンを「フルマラソン」という。世界各地の市民向けの大会などで取り入れられているハーフマラソン(21.0975km)なども「マラソン」と呼ぶことがある。

## ★豆知識コーナー

### マラソンの歴史

かつて古代ギリシャが、ペルシャの大軍に「マラトンの戦い」で勝ったとき、勇ましいギリシャ人の一人が、その知らせをアテネまでの約40kmを走って伝えたという。このことがもとになり、1896年にアテネで開かれた第1回オリンピックにおいて、マラトンとアテネの間で競走が行われた。これが、マラソンのはじまりであるといわれている。



## 〈各回の主な内容〉

【第1回】(4月号)

- 世界のトップランナー
  - ・何km(キロメートル)走るの？ (15ページ)
  - ・トップランナーの走るスピードは… (16ページ)
  - ・トップランナーの練習法 (17~18ページ)

【第2回】(5月号)

- 今、マラソンが人気！  
増える市民ランナーたち

【第3回】(6月号)

- あなたも長い距離を走ってみよう！

